

絵でわかるスーパーコンピュータ正誤表

位置	誤	正
p.5, 1行目	図0.3(p.vi)	図0.3(p.iv)
p.29, 図1.18	ホップ数はどこも同じ	ホップ数は2-6
	ケーブル: $16 \times 8 - 4 = 160$	ケーブル: $6 \times 4 + 6 \times 4 + 8 \times 4 = 80$
	ネットワーク図は間違い	正しい図に差し替え
p.34, 表1.4	ファットツリー・ホップ数6	ファットツリー・ホップ数:最大6
	ファットツリー・ケーブル本数:140	ファットツリー・ケーブル本数:80
p.51 図2.3	ジョン・スムート	ジョージ・スムート
p.101, 3行目	この3つの	この8つの
p.148, 図5.1	100 Peta = 京	10 Peta = 京
	teta	tera

図1.18ファット・ツリー(P.29)

8ポートのスイッチで
構成した例

ホップ数は2-6

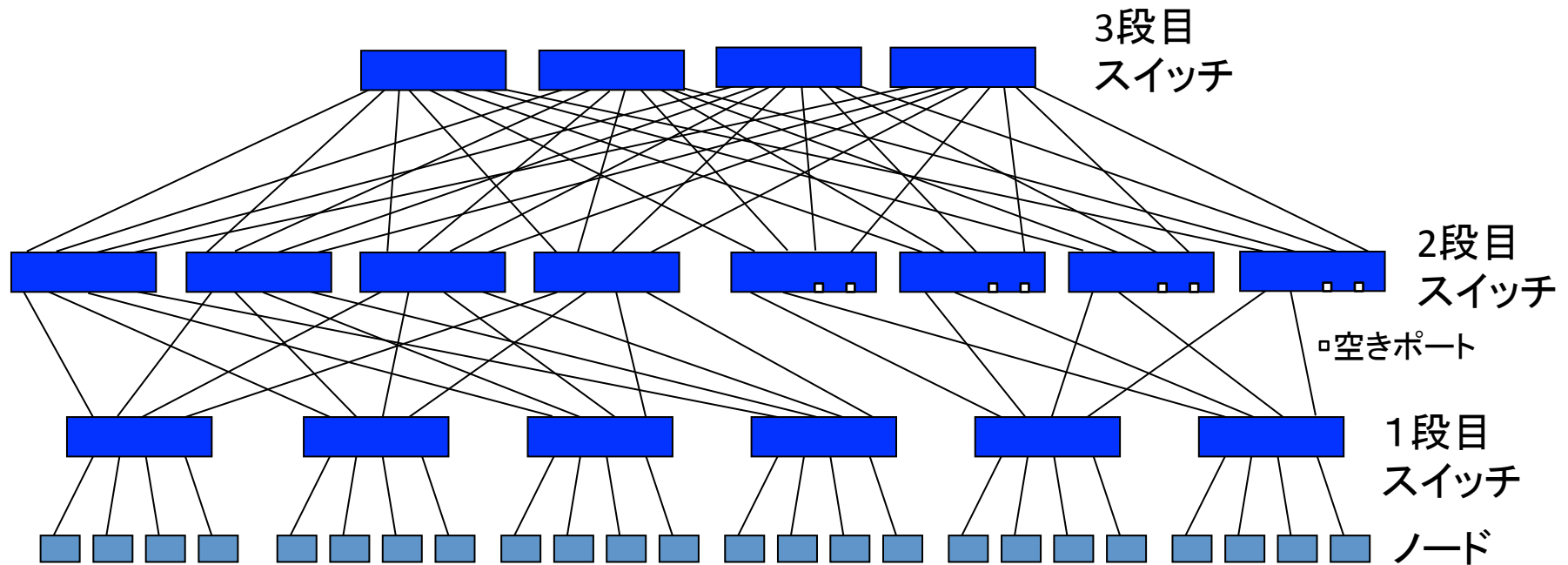
データ幅はどこも同じ

ノード : 24

スイッチ: 18

ホップ数: 2-6

ケーブル: $6 \times 4 + 6 \times 4 + 8 \times 4 = 80$



図は差し替え

表1.4 ネットワークトポロジーとホップ数、ケーブル数の関係
(24ノード接続の場合) P.34

ネットワークトポロジー	ホップ数	ケーブル本数	スイッチ数
クロスバー・スイッチ	2	24	24ポートスイッチx1
ファット・ツリー	<u>最大6</u>	<u>80</u>	8ポートスイッチx18
2次元メッシュ	最大8	38	0
2次元トーラス	最大5	48	0
3次元トーラス	最大4	72	0